

令和6年度 北斗市商工会
経営発達支援事業及び事業継続力強化支援計画 評価見直し結果報告書
(第1回事業評価委員会 開催報告)

1. 評価機関名 北斗市商工会 経営発達支援事業及び事業継続力強化 事業評価委員会
2. 開催日時 令和6年4月18日(木) 午後3時00分～午後4時10分
3. 開催場所 北斗市商工会会議室
4. 出席者

- (1) 外部有識者 北斗市経済部水産商工労働課長 富田 祥之
函館商工信用組合北斗支店長 野左近 守
(2) 北斗市商工会 事務局長 出口 弘幸
法定経営指導員 菊村 直行
法定経営指導員 川村 京也
法定経営指導員 平野 有志
補助員 古城 博恵
補助員 樋口 大輝

5. 会議内容

定刻となり、平野指導員が開会を宣し、議事及び資料説明を行った。

(1) 小規模事業者支援政策の流れと経営発達支援計画について

平野指導員は、小規模事業者支援法の改正等について、北斗市商工会の経営発達支援計画について、伴走型小規模事業者支援推進事業補助金事業について、概要説明を行った。

(2) 令和5年度事業報告について

平野指導員は、認定された経営発達支援計画(令和3年度からの5か年計画)に基づき実施した事業について、事業評価シートに基づいて説明した。

続いて、川村指導員より認定された事業継続力強化支援計画(令和3年度からの5か年計画)に基づき実施した事業について、事業評価シートに基づいて説明した。次のとおり意見はあったが、意義なく承認された。

①経営発達支援計画 事業評価シートについて

- ・ 3. 経営状況の分析に関すること

目標数値は設定されていないが1回、2回でも相当な労力を必要とする専門家派遣を計10回も実施していることからC評価は妥当なのか → 結果、A評価へ変更

- ・ 6. 新たな需要開拓に寄与する事業に関すること

令和5年度の目標数値8社に対して実績数値は3社だが、売上額は実績数値が大幅に超え

ているのでC評価は妥当なのか → 結果、B評価へ変更

・ 8. 経営指導員等の資質向上等に関すること

職員定期ミーティング（経営支援会議）について、目標数値 12 回に対して実績値も 12 回だが評価がCなのはなぜか → 職員のスキルアップを目的とした経営支援会議を行っていないためCとした。

②事業継続力強化計画 事業評価シートについて

特に意義なく、承認された。

(3) 事業の結果・見直し結果について

出席者で評価について協議した結果、上記のとおり評価を変更した。

※ 経営発達支援事業評価シート（評価委員会の評価入り）参照

(4) 令和6年度事業計画について

平野指導員は、令和6年度に計画している伴走型小規模事業者支援推進事業について、別紙資料に基づき計画している旨を説明し、出席者に意見を求めたが特になく異議無く承認された。